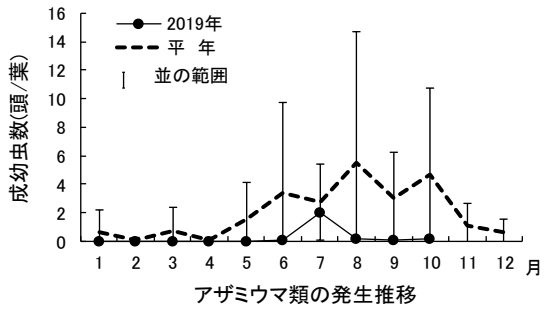
平成　31 年度　　11 月予報

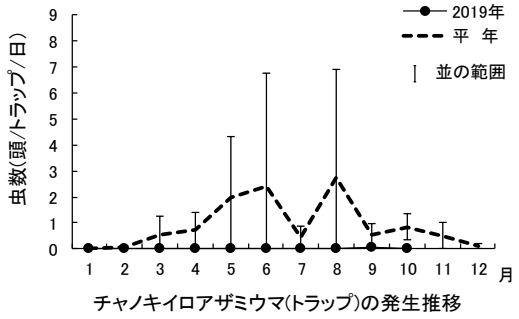
作物	マンゴー	地域	宮古群島
病害虫名	① チャノキイロアザミウマ		
予報	11 月の発生量（平年比）	並	
	10 月からの増減傾向	↘	
予報の根拠	10 月の発生量（平年比）	並	
	その他 (気象要因など)	新梢の発生量が減少するため 平年の発生量の推移（↘）	

調査結果

今期と平年の推移

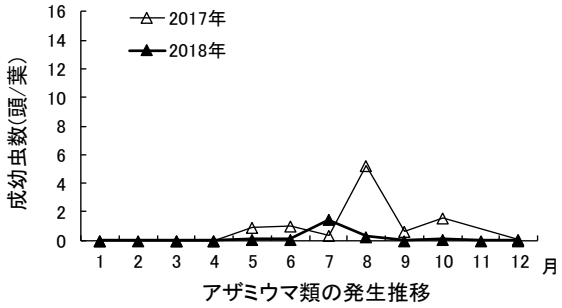


アザミウマ類の発生推移

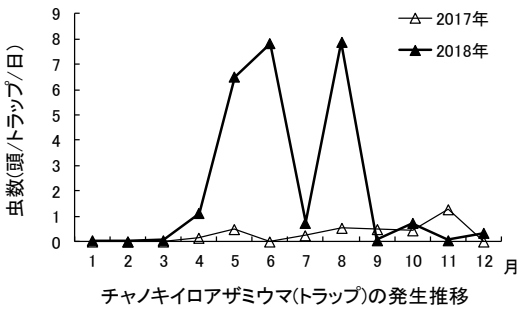


チャノキイロアザミウマ(トラップ)の発生推移

過去2年間の推移



アザミウマ類の発生推移



チャノキイロアザミウマ(トラップ)の発生推移

・見取り調査による発生施設率：100%（平年値：64.4%）

防除のポイント

・コミカンソウ類など、発生源となる施設内外の雑草を除去する。
多発した施設では、収穫後に薬剤による防除を行う。
・薬剤抵抗性を発達させやすいので、同系統薬剤の連用を避ける。
・不要な新梢は、施設外に除去する。

・

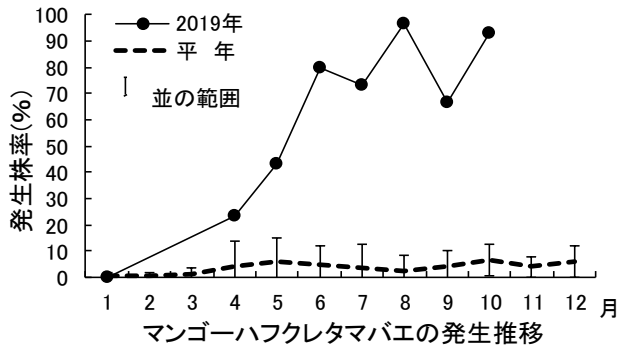
ナガエコミカンソウ

平成　31 年度　 11 月予報

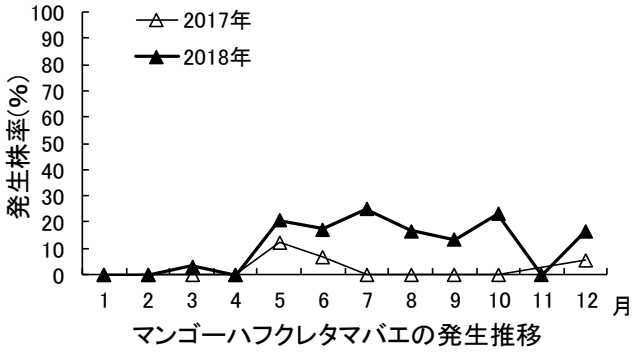
作物	マンゴー	地域	宮古群島
病害虫名	② マンゴーハフクレタマバエ		
予報	11 月の発生量（平年比）	多	
	10 月からの増減傾向	↘	
予報の根拠	10 月の発生量（平年比）	多	
	その他 （気象要因など）	新梢の発生量が減少するため 平年の発生量の推移（↘）	

調査結果

今期と平年の推移



過去2年間の推移



・被害新梢率：58.7%
・発生施設率：100%（平年値：28.6%）

防除のポイント

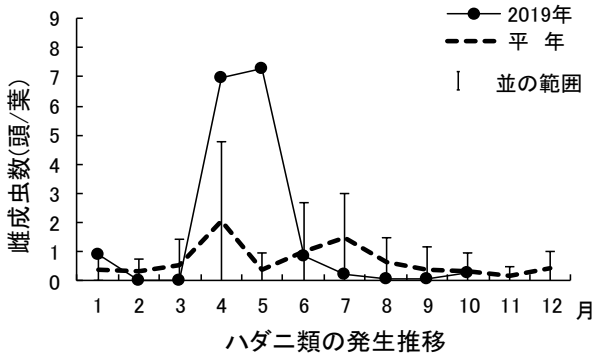
・幼虫は、新葉から新梢の軸までの柔らかい組織内に潜行して食害し、成熟すると飛び出し、地面に落下して蛹化する。
・不要な新梢は本種の発生を助長するので、早い時期に除去する。

平成　31 年度　　11 月予報

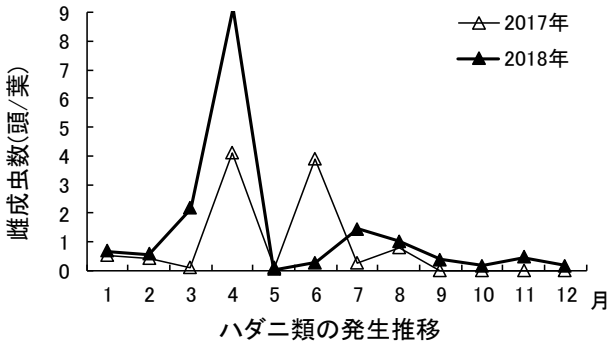
作物	マンゴー		地域	宮古群島
病害虫名	③ ハダニ類			
予報	11 月の発生量（平年比）	並		
	10 月からの増減傾向	→		
予報の根拠	10 月の発生量（平年比）	並		
	その他 (気象要因など)	平年の発生量の推移（→）		

調査結果

今期と平年の推移



過去2年間の推移



・発生種：シュレイツメハダニ
・発生施設率：40.0%（平年値：20.8%）

防除のポイント

・薬剤抵抗性を発達させやすいので、同系統薬剤の連用を避ける。